

ようこそ、大阪ベイ淡輪ヨットクラブ ホームページへ

大阪ベイ淡輪ヨットクラブのご紹介とクラブ入会のお誘い



洲本から淡輪への淡々レース

私たち大阪ベイ淡輪ヨットクラブでは『楽しく・仲良く・安全に』をモットーに、大阪湾最南端の素晴らしいロケーションと、キレイな海を擁する淡輪ヨットハーバーを拠点としてマリンライフを満喫しています。クラブのヨット仲間ではクルージング派とレース派がお互いに協力しながら仲良く交流し、ハーバーでのバーベキューやショートクルージングを楽しんでいます。

クルージング派の皆さんは瀬戸内海や九州・沖縄まで、ロングクルージングを計画し、実行していて、クラブの皆さんに素晴らしいクルージングのみやげ話を聞かせてくれます。

レース派では、年6回のクラブレースを実施し、常に10艇程度の白熱したレース活動で年間総合優勝を競い、年末開催のXmasパーティー表彰式での晴れ舞台を狙います。

その上に、『関空一周ヨットレース』や『岬町長杯』、『ファミリーレース』や、サントピアマリーナ⇒⇒淡輪の『淡々レース』など、多くのビッグレガッタの拠点ともなっていて、瀬戸内海はもとより、四国、九州からも多数の参加を誇る西日本海域でも有数のクラブです。



また、ボートメンバーの皆さんは、ハーバー目の前の海面でのキス・大鰺釣りを始め、ハーバーから約25分に友ヶ島水道があり、鯛・メジロ・ハマチ・鱈・メバル・ガシラ・太刀魚・カワハギ等の魚影濃いポイントで、大漁のボート釣りを楽しんでいます。

最近ではボート、ヨットメンバーの相互交流も盛んになってきています。

さあ皆さんもクラブに入会してご一緒にマリンライフを満喫しませんか。いつでも皆さんのお越しをお待ちしています。

2020年4月1日

大阪ベイ淡輪ヨットクラブ 会長 竹澤 彰規

OTYCの沿革

- ・ 1983年ヨットの航海技術の向上と親睦を目的にヨットマン専門のクラブとして創設。
- ・ 過去には環太平洋ヨットレース、メリディアンヨットレースなどを実施してきました。
- ・ 現在も、毎月のクラブレースはじめ、8月のマリンスフェスティバルヨットレース、10月の淡々レースを実施しています。
- ・ 数々の他クラブヨットレースに参加

当クラブ艇は、韓国アリランレース、グアム島ヨットレース、メルボルン大阪ヨットレース、オレンジカップ、梶杯、島精機カップ、火山島ヨットレース、天神祭ヨットレースなど多彩なヨットレースに参加しています。

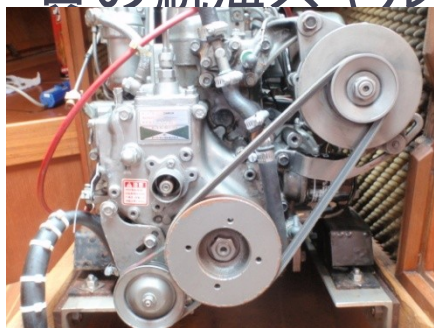
また、ブルーウォーターの活動では、太平洋横断組から、南は石垣島、沖縄、から九州は屋久島、甕島、五島、対馬などの航海経験者も多数。クルージングの入門には、年数回の体験試乗会や、日帰り、1泊のプチクルージングを実施しています。

- ・ 2007年にはモーターボート係留が可能になり、当ヨットクラブも、同じマリンライフを楽しむボートマンにも加入戴けるようになりました。

現在の会員数は、正会員約70名、準会員、特別会員、名誉会員を含め 約200名です。

- ・クラブ会報「ノクチルカ」を隔月発行しています。
- ・オフシーズンには講演会や講習会を実施しクラブ

員の航海スキル向上に強めています。



セーリング技術もさることながらエンジンに詳しいクラブ員もいますよ。機嫌が良ければ相談にのってくれます。

- ・ **淡輪ヨットクラブ 会費**
- ・ **会費の区分及び額 年会費(8月以降は半額)**
- ・ **正会員 クルーザー ￥12,000**
- ・ **デインギー ￥4,000**

クルーザーレース



ディンギーレース



クラブレースは年5回。他に 他クラブやマリーナ協会と協賛し淡々レース、マリンフェスティバルレースを実施。今年からトワイライトレースを試行。



クルージングを通じて、航海のスキル向上と親睦。プチクルージング



体験試乗会にもとりこんでいます



外来艇との交流





ウェア、タオル、ネクタイ、ワイン
などクラブグッズの製作・あっせん
販売もしています。

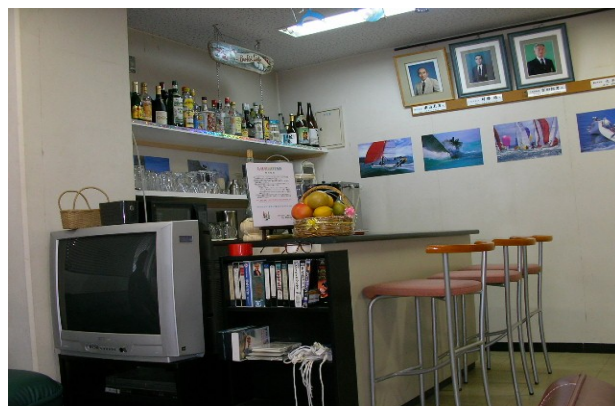


HHユニフォームコンテストで優勝

盛り上がるクリスマスパーティー



クラブバー「PORT SIDE」でハイ
ボール片手にジャズはいかが？



クラブハウスには、クルージングの泊地
情報。月刊「KAZI」ヨット関連ビデオ、海
外ゲストログブックなどの閲覧ができます。

暑い夏には体を冷やしに、寒い冬には
暖を。冷暖房完備です。

有志募ってのスキー